

ハクビシンやアライグマなどの野生鳥獣を見かけたときは

(龍ヶ崎市野生鳥獣対策マニュアル・概要版)



龍ヶ崎市では、近年、ハクビシンやアライグマなど、野生鳥獣の目撃情報や相談件数が年々増加しています。このため、これらの野生鳥獣の特徴のほか、見かけたときや被害を受けたときの対応・対策などをまとめた「野生鳥獣対策マニュアル」を作成しました。

ハクビシンやアライグマなどを見かけた際は、本マニュアルの対策方法などを参考にしてください。

	特徴	被害の例	対策の例 ※詳細は裏面参照
ハクビシン	<ul style="list-style-type: none"> 鼻から後頭にかけて白い帯がある 尾が長く、体の長さとはほぼ同じ 指は5本 全長：約90～110cm 木登りが得意 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜や果実の農作物被害 雨どいや柱を使って天井裏へ侵入し、糞尿などによる生活被害 	<ul style="list-style-type: none"> エサをなくす ネット柵の設置 建物への侵入防止
アライグマ	<ul style="list-style-type: none"> 尾の黒い縞模様(5～7段)で尾が短い 指は5本で細長い 全長：約60～100cm 手先が器用で木登りが得意 水辺を好む 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜や果実の農作物被害 家屋の隙間から侵入し、糞尿などによる生活被害 	<ul style="list-style-type: none"> エサをなくす ネット柵の設置 建物への侵入防止
タヌキ	<ul style="list-style-type: none"> 前肢から肩にかけて黒い帯があり尾が短い 指は4本で、イヌに似ている 全長：約65～75cm 手先は不器用で木登りは苦手 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜や果実の農作物被害 (※タヌキによる被害の情報はほとんど寄せられていません) 	<ul style="list-style-type: none"> エサをなくす ネット柵の設置

(出典：農林水産省生産局 野生鳥獣被害防止マニュアル)

家の中や天井裏に棲み付かれてしまった場合は、糞や尿などによる被害もあるため、専門の業者に相談することをお勧めします。

また、アライグマは、外来生物法に基づき、特定外来生物に指定されています。茨城県では「茨城県アライグマ防除実施計画」を策定し、駆除を行っています。

このため、アライグマを発見した際は、市役所農業政策課までご連絡ください。

お願いします

被害対策方法

①エサをなくす

- 家庭菜園の野菜、果実は成熟したらすぐに収穫しましょう！
- 野菜クズは長い間放置せず、適切に処分しましょう！
- ペットのエサは屋外に放置しないようにしましょう！
- ゴミ置き場の清掃・管理を徹底しましょう！



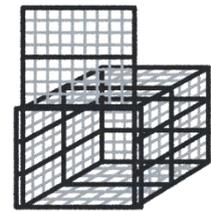
②建物への侵入防止

- 剪定した樹木は庭に放置せず、すぐに廃棄しましょう！
- 家屋の壁や床下、屋根等を点検し、侵入口となる隙間をふさぎましょう！
- 空家を放置せず、定期的に管理しましょう！



③ネット柵の設置

- アライグマ、ハクビシン対策用のネットは、野生獣の手や口が入らない網目の大きさと下部は持ち上げられないよう固定しましょう！
- 鳥対策用のネットを設置する際は、対象とする鳥が羽を広げた長さよりも網目の大きさを細かいものにしましょう！



④テグスの設置

- 鳥が着地するとき、飛び立つときの羽ばたきの邪魔になるようにテグスを張り巡らす際は、対象とする鳥の特性を踏まえて設置しましょう！
 - カラスの場合は1～2m間隔で高さ1m以上に張り巡らせましょう！
 - 歩いて侵入する場合に備えて、側面は網を張りましょう！

⑤忌避剤・撃退グッズ

- 上記の①～④のほか、匂い、光、音、磁場などの忌避剤がありますが、効果は一時的で、すぐに慣れてしまいます。これらの物を使う場合は「慣れ」をふせぐために、効果がなくなったら片付けましょう。

野生鳥獣の駆除や捕獲は、鳥獣保護管理法により「有害鳥獣捕獲許可」が必要となります。資格の無い方が野生鳥獣を捕獲することはできないので、ご注意ください。